資料２

はままつ夢基金事業費補助金の審査について
（事業提案［団体支援補助事業］）

１　審査の流れ（審査案件：１件）

■　特定非営利活動法人　浜松日本語日本文化研究会

	審査の流れ
①	説明　…　事務局から委員へ提案内容を簡単に説明（５分）資料３
②	審査　…　【審査基準】 に基づいて**採点**（５分）資料４ 採点結果集計（３分）→　採点結果により、(不)採択を決定

※「補助金の交付申請額が 15 万円以下の事業」に該当するため、団体の招集（ヒアリング）を省略し、書類審査により審議する。

２　審査方法

・事業提案書、事業収支予算書（資料３－１）及び登録団体概要書（資料３－２）をご参照いただき、委員ごとに、下表 審査基準 に定める項目ごとに４段階で評価する。

※ただし、補助金交付予定事業提案団体（＝特定非営利活動法人　浜松日本語日本文化研究会）と公私に係わらず近しい関係性を有する委員は、評価に係わることができません。

・評価を行ったすべての委員の点数の合計が、最も高い評価をした場合の点数の合計の６割以上のとき　→　採択が適当と判断　／　６割未満のとき　→　不採択が適当と判断

（例：出席委員　９人×４項目×４点満点＝最高 144 点　→　144 点×60％＝86 点以上で採択）

・上記にかかわらず、「整合性」の項目において「整合していない（０点）」と評価した委員がいる場合　→　不採択とする。

【審査基準】

項目＼点数	判断基準・配点		
必要性	市民、地域の課題を捉え、事業の必要性が認められるものであること	十分に認められる	4
		認められる	3
		あまり認められない	2
		認められない	0
公益性	事業が団体を構成する者以外の者に対しても利益を供すると認められるものであること	十分に認められる	4
		認められる	3
		あまり認められない	2
		認められない	0
効果性	事業を行うことにより課題解決に繋がり、公益的な効果が見込まれること	十分に見込まれる	4
		見込まれる	3
		あまり見込まれない	2
		見込まれない	0
整合性	団体登録時の提案事業(※)と申請事業の内容が整合していること **※登録団体概要書（資料３-２）をご参照ください**	十分に整合している	4
		整合している	3
		あまり整合していない	2
		整合していない	0